

道東地区教会連合会機関誌



道東 53 こ う ほ う 光 報



'DŌTŌKŌHŌ', Newsletter of KONKOUKYOU East Hokkaido reg., No.53 Oct.,2024

巻頭言 これまでとは違う世界のなかで

網走教会・新谷基衛 (連合会信徒会副委員長)

暑かった令和六年の夏も過ぎ、心地よい風の吹く季節となりました。

今年は年初より能登半島地震・日航機と海上保安庁機の衝突事故から始まり色々な事件事故が発生し、金光教においても7月に前教主金光平輝様のご帰幽されるといった予想もつかないことがおきております。

当地網走は秋サケ漁が始まりようやく前浜も活気づいてきております。

私は今サケマス定置網漁業とホタテ桁曳漁業の事務所に従事しておりますが、このサケマス定置網漁業も今後の資源継続に向けて大きな問題に直面しています。

その一端に少し触れてみたいと思います。

皆様もご存じの通り、近年は地球温暖化により生物環境も変わってきております。オホーツク海で獲れていたサケ、マス類も例外なく漁獲量は減少しており、特にカラフトマスは顕著であります。

ここ網走前浜で平成30年に千トン獲れていたカラフトマスは昨年(令和五年)には3.8トンにまで減少しました。

以前には漁場が形成されていなかった北極海に漁場が形成されるようになり、オホーツク海に面している網走の前浜も、海洋環境の変化による魚種転換がなされて

きております。

数年前までは数本しか漁獲されなかったブリやサバやフグがトン単位で漁獲され、フグにおいては今や北海道が全国で一番漁獲されるようになり、ブリにおいても年々増え続けてきております。逆に秋サケの漁獲量は全道的には減少の一途を辿っております。

サケマス孵化場も来年以降につながる稚魚を確保すべく、親魚確保に躍起になっていますが、マスの親魚確保は前述の通り非常に厳しい状況が続いております。また秋サケに関しても昨年のオホーツク海は、北海道の中でも最後の砦のように、

資源継続に必要な親魚をどうにか確保しているような状況です。

親魚から採卵し受精をさせた受精卵を孵化場内で大事に孵化させ生育させた稚魚を放流するにも、放流直後に他の生物に捕食されるなど外的要因での死亡率が高い事が沿岸域で確認されている事と、そもそも川や海で放流後に稚魚自ら天然の餌を食べることが出来るように、どの大きさで何時どのタイミングで放流すればよいのか、海洋環境が急激に変化する中、流水の去ったまだ寒い時期の4月から前浜の海洋調査が始まります。

放流時期の決定は、地点を定め各水域の水深毎の水温・塩分濃度や宗谷暖流の張り出し、又餌となるプラ

ンクトンの種類や量、刻一刻と変化する海況に合わせ決定しています。

沿岸域には一ヶ月ぐらいいしか滞在しない稚魚は5ヶ月にかけて水温の上昇等に合わせ沖合に移動します。その後二、四年にかけてオホーツク海、ベーリング海を回遊してくるわけですが、近年の急激な海洋環境の変化の中、どのぐらいの数量が母川に戻ってこれるのか、自然相手ということもありこの先を考える今後どうなっていくのか不安がよぎります。



我々が信心しております金光教も非常に厳しい状況におかれているのではと推察致しております。

全国的な少子化の流れ、信徒の老齢化、若者の宗教に対する意識の低下など取り巻

く厳しい環境に対して、これからの信心の継承を含め様々な対応が迫られます。

祈り願う金光教は変わらなないのですが、信心に対しても信徒一人一人の信心の深さ願い方向き合い方は各人様々です。

又年齢によっても違うと思いますが、コロナ禍前に全

道の30代、50代の方々とお話をする機会がありました。若い信徒の方々は仕事の関係や子供また家族の時間を日曜や祭日に合わせて利用しているの、中々教会にお参りする時間がないという話もありました。

教会ごとに色々な問題を抱えている事と思いますが、教会が無くてはお参りもできません。

10年20年先を考え、在籍教会をお守りさせていただき

たいという願いをたて、日々お祈りをさせていたたたいたと思います。

信心の継承も含め、教師信徒が一体となり教会一丸となつて諸問題に取り組ませていただき、「あいよかけよ」でこれからの立ち行きを願わせていただきたいと思っています。

またこれからも日々の生活の指針や生き方の糧として、私自身もより一層信心していきたいと願っております。

秋の大祭日程

釧路	10月20日(日)
北見	11月3日(祝)
十勝	11月17日(日)
帯広	11月10日(日)
網走	10月13日(日)

教会掲示板

教会からあれこれ

釧路教会

釧路市宮本一丁目五番二二号
TEL 〇一五四―四一―一三五
FAX 〇一五四―四一―一三六

恵枝^{よしえ}さんが、平成五年七月中頃、金光教学院特設科を終えて教会に帰ってきた。

早速に、金光に行った時の出来事や、金光教本部広前にお参りした時や、金光学院での出来事など、十月例祭を奉仕していただき、続いて教話の奉仕もお願いした。

結構、金光に向けて出発した時の話やら、聞きやすくて話をしていた。

信奉者も、自分の体験談のような話だったので、喜んで、話を聞いてくださっていた。

本部から、令和五年八月二十八日付で、金光教教師に任命された通知がきて、九月十日の月例祭の時、恵枝さんの話の後、金光教本部から教師になられた通知が来ましたので、今日から恵枝先生ですと、参拝者の皆に話した。

初めは、信奉者の方々も、躊躇していましたが、誰かが恵枝先生と話しかけたものから、みな、恵枝先生と呼ぶようになり、本人もその気になって、「なに?」、と答えてりしているうちに、恵枝先生になってしまった。

今年の九月、信奉者の方々と、話を付けて、2、3本の枯れ枝のある木など、切り落とし、まだまだ大木があるが、教会正門の辺りもスッキリした。

私は、大きな木が好きだから、と恵枝には言っていたが、

能登の地震や大雨のニュースや、あちこちの街路木の話から、あまり大木も良いものではないことを知った。

これから少しづつ手を入れて行かなければと、思っているが、はたして私の話を聞いてくれるか?、なんともはや、恵枝先生に相談しなければならぬまい。

先の(52号)デイスコダンの話から、順次恵枝先生と話が進み、何かゴトゴトやっているのは頼もしい。

このまま、順調に教会布教も進んでくれると、嬉しい限りだ。

老兵は、去るべしか。(江郷)

網走教会

網走市北四条西一丁目六番地
TEL 〇一五二―四三―三九五
FAX 〇一五二―四三―三九五

日々教主金光様の御祈念と御取次を頂いて、私たち信奉者おかげを蒙っていること誠に有り難いこととお礼を申し上げます。

七月二十八日、多くの信奉者のお世話を頂いて、四年ぶりに天気のご都合もいただき、チャリーティバザーを開催しました。今年で二十一回目です。

品揃え、値札貼り、焼き肉、焼きそば、ホタテ、ツブ、ビール、飲み物、大根、綿飴など数日掛け準備をしてきました。町内の方々、知人などにチラシを配布、努力が実り、多くの方々が参加くださいました。誠に有り難いことです。収益金は網走

市、金光教平和活動センターなどへ送金させて頂きます。

金光教には「人が助かる」ための活動をしています。平和活動センターをとおして東南アジアなどに教育支援、災害などに対応する災害救済金など多岐にわたり支援を行っています。私たちも少しなりとも出来ることをさせて頂きお役に立たせていただきたいと思います。

午前十一時から始まり、洋服、着物、雑貨、瀬戸物、コップ類、食器類、タオルなどを販売、値段は100円から500円。ビール150円、焼き肉は800円、綿飴50円、おにぎり50円など格安で提供しました。

焼き肉は十二時過ぎから始まり三時過ぎには終了し

たましました。久しぶりのチャリティーバザーで町内の方、仕事関係の大勢の方々に喜んでいただき有り難いことでした。来年も予定していますので、ご期待ください。(田中)

帯広教会

帯広市東四条南八丁目四番地
TEL 〇一五五―二二一―六八三五
FAX 〇一五五―二二一―六八三五

昨年前教会長が亡くなった七月も猛暑が続いております。今年も七月は猛暑が続きました。

早いもので猛暑の七月二十一日、二代教会長田中東作信熙大人の霊神の一年祭を仕えさせて頂きました。生前中には何かと教会で用の上、連合会ご用の上にもお世話になり改めてお礼申し上げます。一年祭に間に合わせようと

偲草の冊子を考えておりまして、なかなか手をつけられず、一年祭の数日前にできあがった事でした。

教祖が子供達に残してくれた「申し渡し書」があります。が、父もずいぶん前から、私たち子供、信奉者あてに遺言書「申し渡し書」を書き残してくれました。その原稿や、弔辞、教師会の追悼など布教百年祭の写真、直近の写真も添えて「銘肌鏤骨」という冊子をつくりました。「めいきるこつ」とは心に刻み込んで忘れないことという意味だそうです。

現教主金光様が「どうぞ、なにもかもお世話になっていられるお礼を土台にして、ご恩を知り、ご恩に報いること、信心させていただき、おかげを受けさせて頂くことが、われわれの生き方であろうと

思います」とお教えくださっています。親の恩を知り、親の恩に報いて行く生き方、そして信心をさせて頂きおかげを蒙ってまいりたいと思います。(田中)

十勝教会

池田町旭町一丁目九番地二二
TEL 〇一五五七―二二―三三三
FAX 〇一五五七―二二―四二二三

私事ですが、今年に入って両目の白内障の手術をしました。十年ぐらい前から「もう少し進んだら手術した方がいい」と言われていたのですが、その後も免許更新も問題なくパスできていたし、確かにだんだんと視力が落ちてきてはいたので、すが、「どうせ老眼」と思っ

て気にもせずほったらかしにしていたのです。それが今年に入って早々、

「ふと」信号待ちしている目の前の車のナンバプレートを見ると「帯広マ○○○」と書いてあります。「最近はずがが増えてきて、ナンバもとうとうカタカナを使うようになったか」と感慨にふけていました。が、「そんなわけないよな！」とも一度よく目をこらして見ると「帯広マ」ではなく「帯広ぬ」そう「ぬ」が「マ」に見えていたのです。「目の前のナンバプレートが判別できない?!」と思って周囲の交通標識や道路看板を見ると、字の形がぼんやりしていて判別できないモノがたくさんあります。そう、たまたま見慣れている標識や看板は、見えている、判別できていると勝手に脳が思い込んでいたのです。思い返せば「信号の色がよく

見えない」、「交通誘導員の誘導棒が見えない」ことがよくあったような、よく今まで事故を起こさなかったものだ。そこですぐに眼科で検査を受け即手術となったわけですが、術後に眼帯を外した時の世界の明るいこと。モノがよく見える以前に「本当は世の中はこんなに明るかった」ことに感動しました。

白内障は徐々に進行するの自分で自覚症状がないことが多いそうです。私みたいに気が付いたときには相当進行してしまいたいですね。今回症状に気づいたというのは、体からのお知らせ、体を司る神様からかもしれません。白内障は手術をすればいいのですが、症状が出たときには手遅れという病氣もあります。定期検診や健康診

断って大事ですね。

病氣だけではなく、自覚症状なく進行するのが地球温暖化です。以前から地球温暖化について警鐘が鳴らされていましたが、私達の生活にあまり影響がなく、つまり自覚することはなかったのですが、こここのところの猛暑や北海道沿岸で鮭が捕れずブリが豊漁になったり、「ひよつとして温暖化進んでる?」とみんな気にしはじめたのではないのでしょうか。

症状に気づいた時点で手遅れという病氣がありますが、地球温暖化は白内障と同じで手当をすれば、「今みんなが努力すれば」間に合う、症状を改善することができる現象です。温暖化の自覚症状がある。これは天地からのお知らせ、まさに天地の神様からのお知らせだといっていて、省

エネなどできるところから取り組んで見てはいかがでしょうか。(玉置)

北見教会

北見市寿町三丁目五番一号
TEL 〇一五七二四一七四七四
FAX 〇一五七二四一七四七四

すべてが忘却の彼方になりつつある今でも、忘れがたきは若かりしあの頃……

去る九月十四日に函館で

「祝 後期高齢者記念」と題した高校の同期会に出席しました。五十才頃から五年ごとに開かれている同期会には今まで出席できませんでしたが、この度は前日に函館教会初代教会長の百年祭がありましたので、ご都合お繰り合わせを頂きました。

当時は一クラス約五十人、一学年に十クラスでおよそ

五百人、二年と三年が同じクラスだった人は覚えていても、成績や素行などで目立っていた人以外はほとんど記憶にありません。それだけでなく記憶力の悪い私です、案の定出席者約九十余人の中の数人から声を掛けられてもすべてわからずごめんなさい状態でした。

それでも、出席すると決めてからふいに思い出した人がいました。クラスは違うのに高校入学以来卒業まで毎朝欠かさず私を迎えに来てくれて一緒に登校したり、二人で家庭教師に数学を教わった人なのですが、なぜか卒業後は連絡することとも思い出すこともほとんどありませんでした。

なかったのだろうか、あれこれその理由を考えてみてもただ自分の事しか考えていなかったとしたら思えないのです。そして、戸惑いと深い後悔を抱えたまま迎えた当日、彼女が先に矢代さんと呼びかけてくれたとき、えも言われぬ感情に促されるままに彼女の手を取り「長いこと本当にありがとう、今まで言えなくてごめんなさい」と言っていました。

今回の同期会出席は、忘れてはならないことを思い出させるための神様と御霊様の配慮だったのでしょうか。晩年に向かうこれからの日々は、たとえ忘れることの方が増えるとしても、今までのたくさんの良いことも黒歴史？の数々も「思い出は老年の宝物」として大切にしたいと願っています。

(矢代)

行事報告

▼連合会研修会 金光教講座KONKOあれこれ塾

日時 6月16日(日) 午前9時からお昼まで

会場 帯広教会

参加者 17名

内容 金光教で考える「食」

※教務センターと共催

▼みどりのひろば(教区少女少女キャンプ)

日時 8月3日(土)から4日(日)

会場 小平町望洋台キャンプ場

道東からの参加者 大人6人 子供3人

※教務センターと共催

◆行事予定

連合会役員

日時 11月23日(祝) 時間未定

会場 北見教会

※オンライン開催になることがあります

対象者 連合会役員



道東地区教会連合会ホームページ(PC用)
<https://konkotokachi.stars.ne.jp/kyokai/doto/>

ご意見をお寄せください
 konkodoto@gmail.com